

平成31年3月18日

保護者様

仙台市立栗生小学校

校長 熊谷 礼子

## 平成30年度 協働型学校評価 アンケート結果について

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。さて、11月末に実施いたしました「教育活動に関するアンケート」の結果につきまして、ご報告いたします。

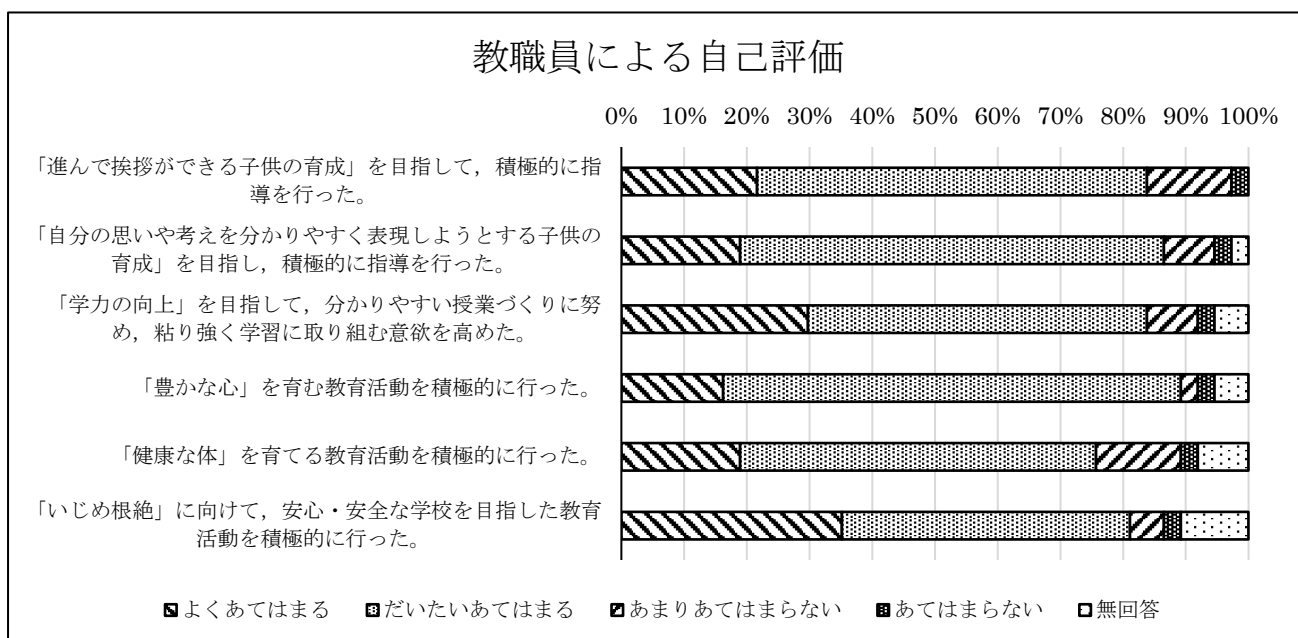
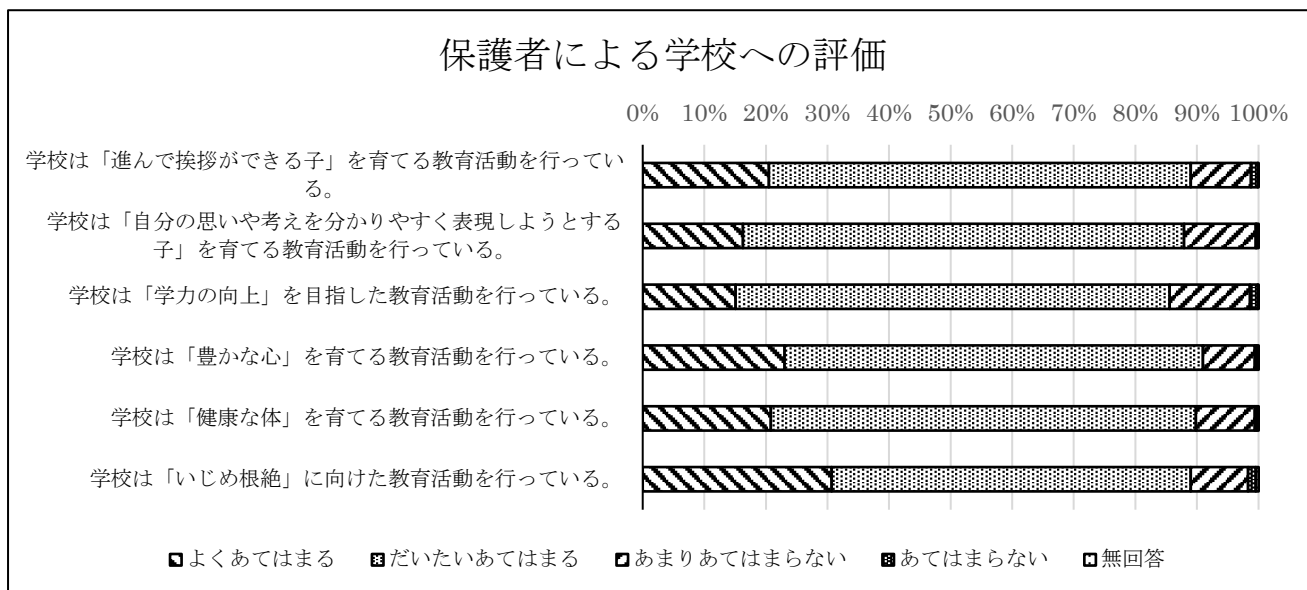
◇ 実施日 平成30年11月22日（木）～11月30日（金）

◇ 対象者 仙台市立栗生小学校 保護者，児童，教職員

### < 平成31年度協働型学校評価の重点目標 >

- ・進んで挨拶できる子
  
- ・自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとする子

## <学校に対する評価>

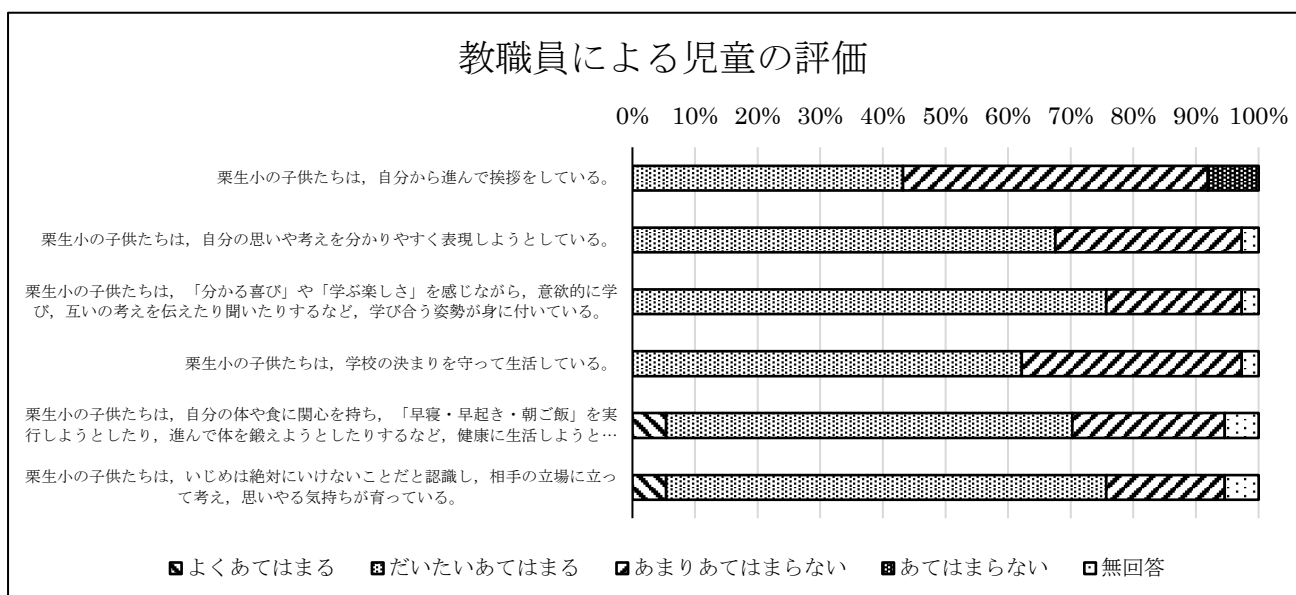
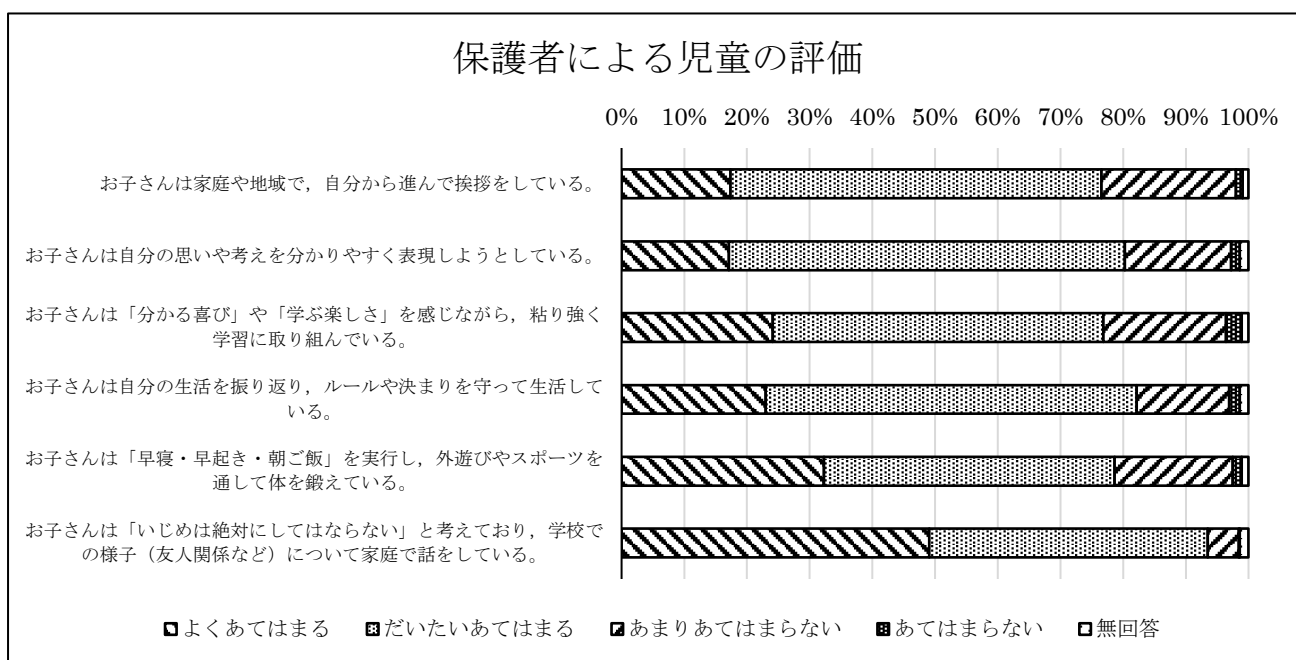
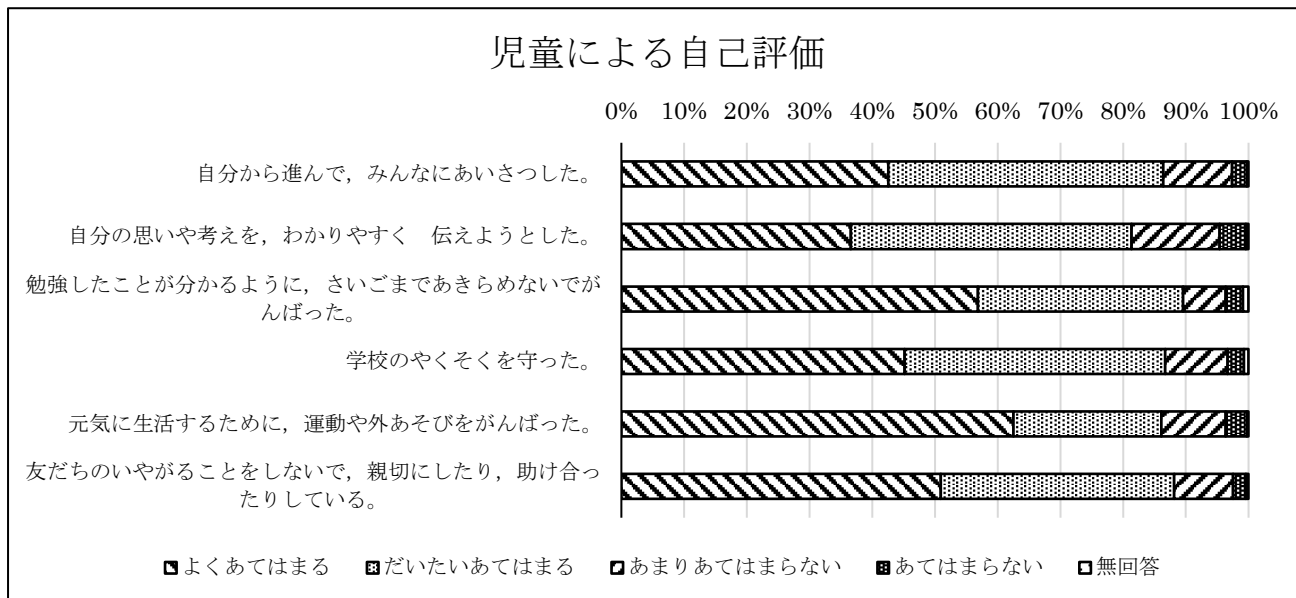


#### 【学校の取組に対する評価】

どの項目についても、およそ90%の保護者の皆様に「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」とご回答いただいたことから、学校の取組に一定の評価をいただいたものと考えております。「学力の向上」については、仙台市標準学力検査の分析結果を基に、分かりやすい授業、児童の興味を引き出す授業を目指し、授業改善につながる取組を継続していきます。また、協同型学校評価の目標にもなっている「進んで挨拶ができる子供」「思いや考えを表現できる子供」については、来年度も引き続き力を入れて取り組んでいきます。

教職員の評価を見ても、「挨拶」「学力」「表現力」という三つの事項について課題と感じている結果となりました。また、「健康な体づくり」「いじめ根絶」については、他の項目よりも低い評価となり、更に教職員の意識を高めていく必要があることが分かりました。

## <児童に対する評価>



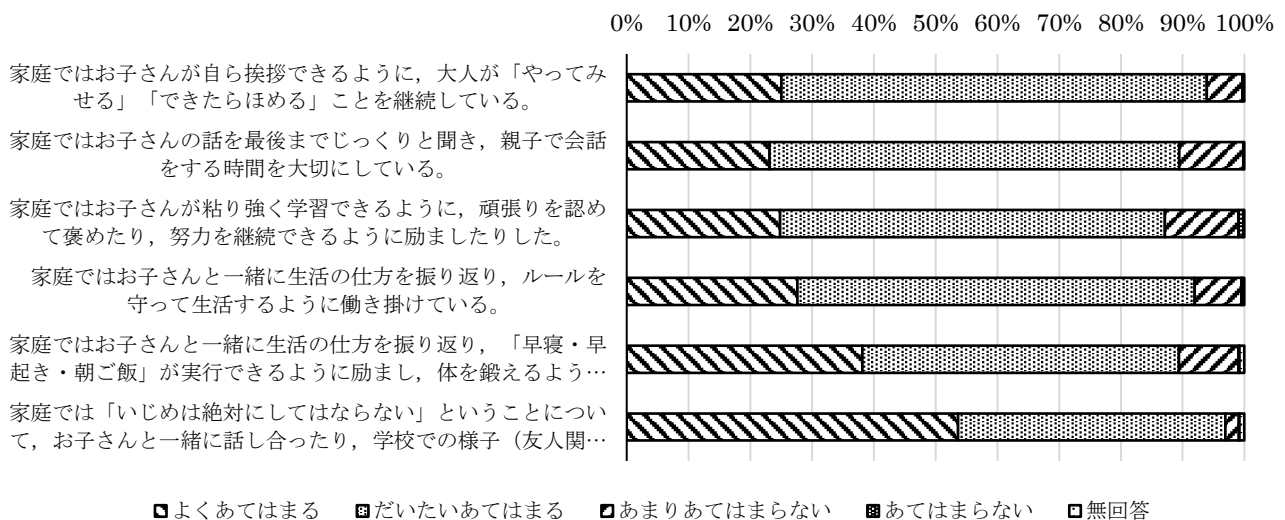
### 【児童に対する評価】

保護者、教職員については、「挨拶」「学習意欲」「ルールを守る生活」という項目について低い評価でしたが、児童はそれ以上に「思いや考えを表現する」ことを苦手としているようです。最後まであきらめないで頑張っているが、上手く表現できないと感じていることも分かりました。

次年度も協働型学校評価の重点目標を継続して取り組み、改善を図っていきたいと思います。  
※教職員の自己評価に無回答とありますが、教諭以外に図書館事務員、指導補助員、支援員等の学校職員にもアンケートを実施しており、職種によって無回答となったためです。

### <家庭に対する評価>

#### 保護者による自己評価



### 【家庭に対する評価】

ご家庭への評価については、「いじめ根絶」についての評価が高い傾向にありました。次いで「健康な生活習慣」「ルールを守る生活」となっています。学校と同じ方向を向いてご家庭でも取り組んでいただいていることが分かります。

今後もお子さんとの会話を大事にさせていただき、頑張りを認め励ましていただければと思います。

自由記述に関しましても、「子供たちの挨拶の様子」「宿題を含めての学習面」「学校体制や職員の児童に対する姿勢」「運動会や学習発表会等の学校行事」「授業参観の曜日設定」「水筒持参の時期やインフルエンザ対策等の健康面」等、皆様から改善のヒントとなる多くのご意見、ご感想をいただきました。来年度の学校運営に生かしていきます。ありがとうございました。